

流域下水道 県央処理区 処理場整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

快適な生活環境づくりに向け、
汚水処理人口普及率を向上させるため下水処理施設を
つくります地元
の声

・川の水環境をよくするため、下水道整備を進めてほしい。(地域住民)

事業の概要

- 事業箇所: 玉村町上之手
利根川上流流域下水道(県央処理区)
県央水質浄化センター
- 事業内容: 水処理施設や污泥処理施設の整備

- 事業期間: 昭和53年度～
- 処理区域: 前橋市・高崎市・渋川市・藤岡市・
富岡市・安中市・榛東村・吉岡町・
甘楽町・玉村町の一部

事業前

◆汚れた水が処理されずに河川などに流されています。



汚れた川 (事業前のイメージ)

事業後

◆県央水質浄化センターに集められた汚れた水をきれいにして川に戻すことで、川の水質が保全されます。

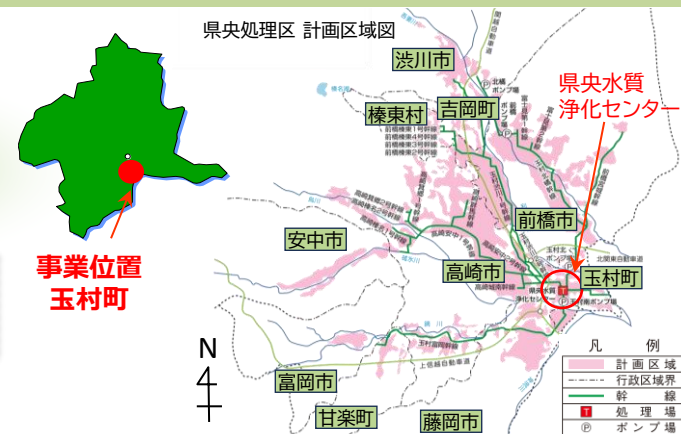


きれいな川 (事業後のイメージ)

成果を示す項目	実施前
下水道整備済人口(県央処理区)	491.0千人(R1)
下水道整備進捗率(県央処理区)	80.5%(R1)

実施後(目標)
523.9千人(R14)
94.0%(R14)

※下水道整備進捗率…下水道整備済人口／下水道整備の全体計画区域内人口



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は引き続き、
分水槽等の老朽化した施設
を改築更新します。

事業のすすみ具合

事業開始●

●●● 事業完了